



2025年12月12日

各 位

会 社 名 株式会社丸千代山岡家
代表者名 代表取締役社長 一由 聰
(東証スタンダード・コード3399)
問 合 せ 先 取締役経営企画室長 大島 正一
T E L 029-896-5800

2026年1月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

2025年12月12日の取締役会において、2025年3月14日付「2025年1月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて発表いたしました、2026年1月期通期(2025年2月1日～2026年1月31日)の業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年1月期業績予想の修正 通期(2025年2月1日～2026年1月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	39,003	3,984	4,081	2,954	150.71
今回発表予想(B)	42,700	4,400	4,600	3,230	163.96
増減額(B)-(A)	3,697	416	519	276	—
増減率(%)	9.5	10.4	12.7	9.3	—
(ご参考) 前期実績 (2025年1月期)	34,585	3,708	3,833	2,832	144.50

※当社は、2025年7月22日開催の取締役会決議に基づき、2025年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

修正の理由

2026年1月期第3四半期累計期間につきましては、賃上げ等による雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しを背景に、当社では公式アプリを活用した販売促進や従業員教育、QSC(商品の品質、サービス、清潔さ)向上などの営業力強化に向けた取り組みを積極的に進めた結果、来店客数は引き続き好調を維持し、既存店売上高は43ヶ月連続で対前年を上回りました。

また、原材料費や人件費、物流費などの各種コスト上昇に対応するため4月及び10月に価格改定を実施したこともあり、2026年1月期第3四半期累計期間における売上高・各利益は過去最高となりました。

2026年1月期通期の業績予想につきましては、12月及び1月は年間を通じて来店客数が増加する月であり、11月までの業績状況を踏まえまして、売上高は42,700百万円、営業利益は4,400百万円、経常利益は4,600百万円、当期純利益は3,230百万円へ上方修正いたします。

※なお、上記の予想、見通しは本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上